



開会宣言は岩本相七さん
ラジオ体操は森本治郎さんが大活躍!!



午前の部は全てのお年寄りが外に出て玉入れを行いました。



砲丸投げ



ペットボトル輪投げ



豪華!!景品を目指してより遠くへ飛ばす砲丸投げを行いました。皆さん、ラインに立たれると本気モードになり、車椅子の方や普段肩が上手く上がらない方も、表情を替えて思い切り上から投げたり、思った以上に遠くへ飛んでビックリされていた表情がとても豊かで、悔しがったり喜んだりされていました。陽に浴びて、賑やかな日を過ごすことができました。(澤田さおり)



ペットボトルに水を入れて的にし、新聞紙でリングを作り『輪投げ』をしました。狙いを定め、的に向かって投げ、成功して喜ばれる方、上手くできなくて何度も挑戦される方、青空の下で、皆さん笑顔で楽しそうに輪投げをしておられる姿を見て嬉しく思いました。(松本友美加)

サッカー



和菓子たべちゃうぞ

大きなボールをゴールへ蹴るサッカーを楽しんでいただきました。ボールを目の前にすると、本来のサッカーのように、足で蹴る人もいれば「私、手で投げた方が入りやすいわ」と手を使って上手にゴールを決める方もみえました。足だけでなく手も使って、体全体を動かして楽しまれる姿を見てイキイキとしたその表情に私たちスタッフも元気をいただきました。(梶浦万里人)



「位置について!!よいいドン!!」で始まったのは『和菓子食べちゃうぞ』です。パン食い競争のパンを和菓子に替えて行いました。和菓子のラッピングには、榎村和子さんが作って下さった折鶴を添え、ご長寿の願いも込めさせていただきました。合図と共に、一目散に和菓子を目指して駆け寄る一生懸命な姿、空の下で、空気を感じながらの嬉しそうなお顔を嬉しく思いました。(野々部由美子)

ゴルフボールをお玉に乗せてゴールまで運ぶ競技です。落とさないように慎重に進む方、気にせず勢よく進む方など。驚いたことに、ボールを落とさずミスなくクリアされる方がほとんどでした。そしてゴールをした後は、皆さん景品のお菓子をどちらにしようかとじっくり選んでおられました。久し振りに屋外で体を動かし、イキイキとした姿が沢山見られました。(祖父江智哉)



ちようどよい気候に、懐かしい運動会や、キャンプ気分を味わつて、いたいたりと、皆さん真剣な姿や表情を見せてください、とつても嬉しく感じました。今後ともどうぞよろしくお願いします。



今月のベストショット

緒方スミさんと井桁の高野フミコさんと一緒に麻葉の宮崎で生まれた。一緒に歩いたりお散歩に出ても変掛け緒になります。仲良し姉妹で93歳と90歳です。





【楽しく交流できる】を目標に、今年も3日間の新人スタッフの勉強会、新人研修を行いました。すずの郷の方針や食事・排泄・入浴そして、お出掛けやイベント行事、トランジット（移乗介助）についてリーダーから学び、職種も年齢もバラバラの9名が集いました。以下、参加スタッフからの感想です。

【出藏ももみ（機能訓練士）】

すずの郷のDVD、お年寄りに対しての思いや、理念について知ることができました。年齢も、職種もバラバラな同期に出逢い、3日間一緒に過ごせてお話ができる嬉しかったです。研修を通して、今までのお年寄りの関り方、外出などの取り組みを聞いて、ドラマを見ているような感動もあったが、素敵な日常の取り組みをしているすずの郷の一員になったことにワクワク嬉しい気持ちです。

【佐野友梨（介護・保育）】

施設長のお話、すずの郷のDVDなどすずの郷は色々な思いがあつてできることを知ることができ、私もすずの郷への思いが変わっていきました。新人メンバー同士の交流会もあり、皆でお昼ご飯を作るということもすごく新鮮で楽しかったです。トランジットではわかりやすく教えていただき、楽しくて、最初は研修は堅苦しいイメージがありましたがあれぞれのスタッフさんのお話の中にも涙あり、笑いありですごく勉強になりました。皆さんのお年寄りへの想いを知ることができ感動しました。



↑車椅子の使い方について

←ペアになって食事介助の勉強

救急対応の勉強(職種関係なく→全員が学びます)

防災訓練を行いました

毎年5月と11月の年2回、防災訓練を行っています。基本的な避難訓練から消火訓練、通報訓練、またシェイクアウト訓練（地震時の安全行動）や水害時の避難について等、様々な災害場面を想定した訓練を行います。

今年も5月16日に防災訓練を行いました。予め、訓練ということはお年寄りにもお伝えしますが、やはりいざ放送が入ると、日比野良子さんと丹羽民恵さんは「地震が来るんだって。怖いね。机の下に隠れようか」とお二人で相談して、机の下に潜っておられました。

コロナ禍で大掛かりな訓練はできませんが、避難経路の点検や環境整備等、今できる範囲での訓練、対策に取り組み、今後も防災・減災に努めてまいります。

(落合慎二)

